

国際文化研究科創立 30 周年 お祝いのメッセージ（到着順）

◆留学生の皆さんと一緒に研究に没頭できた日々は本当に楽しかったです。

——斎藤珠代様（東北学院大学助教） 言語コミュニケーション論講座 2014 年修了

◆30 周年おめでとうございます。前期課程として所属していた頃は、様々な国の出身者に囲まれ、異なる文化、価値観に多く触れることができました。本式典の案内を頂いた時に、仙台での生活、留学生との交流、研究へ没頭していた時間を思い出すことができました。ご案内頂きありがとうございます。

——渥美龍哉様（株式会社カネコ） 国際環境資源政策論講座 2019 年修了

◆30 周年を迎えた今、これまでの知見をもとに、さらに国際的な学术交流を深め、持続可能な社会の実現に寄与していくことを強く期待しています。さらに、今年、東北大学が初の「国際卓越研究大学」として正式に認定され、これから世界をリードし、革新の原動力となることを楽しみにしています。国際文化研究科がこの勢いをさらに活かし、ますますのご発展を遂げられることを心よりお祈り申し上げ、これからの挑戦を全力で応援いたします。

——孫毅羽美様（国際政治経済論講座）

◆国際政治経済講座に在籍中のテイシンです。外国人の社会人入学で日本過疎地域の持続可能な開発を研究しております。20 代の学生達を巻き込んで国際文化交流をいかして、大学スタートアップ事業として、一つ成功事例を作りたいし、可能なら事業を拡大させて、IPO させて上げたいです。

——テイシン様（国際政治経済講座）

◆国際文化研究科に入学して半年が経ちました。この期間、充実した研究生生活を送り、将来の基盤となる貴重な経験を積むことができました。異文化や多様な価値観に触れることで、学問的な知識を深めただけでなく、自身の視野も大きく広がったと感じています。今後の人生にも生かしていけると確信しています。

——在学生（アジア・アフリカ研究講座）

◆2 年間、まるで留学しているかのような国際的な仲間と切磋琢磨できたことは、現在の私にとってポジティブな要素になっています。

——木村絢子様（浦和明の星女子中学・高等学校） 言語コミュニケーション論講座 2010 年修了

◆まずは入学を認めてくださった堀江先生に、心から感謝申し上げます。また、東日本大震災後の大混乱の中で、吉本先生、北原先生、菅谷先生をはじめとする応用言語学研究室の先生方や職員の皆さんが速やかに研究環境を整えてくださったことは、今でも昨日のこのように覚えています。修了後の就職活動や科研費申請においても、菅谷先生や鄭先生、遠方に住む先輩方にたくさん助けていただきました。同期や後輩の皆さんの応援も心強かったです。思い起こせば思い起こすほど、感謝の言葉が見つかりません。最近はや学内業務に追われて研究が滞っていますが、私に関わってくださった皆さんの顔を思い出しながら、国文研修了生として恥ずかしくない研究や教育活動を行いたいと考えています。研究科のますますのご発展、皆様方のご健康とご活躍を祈念しております。

——堀田智子様（宮城学院女子大学准教授） 応用言語研究講座 2014 年修了

◆I am very proud of GSICS. I am now a leading world figure. I have had several opportunities to attend and participate in more than 50 international conferences around the world. Recently, I have been elected into the Executive Committee of Parliamentarians for Global Action whose headquarters in New York, USA and into the Steering Committee of Climate Finance of the Global Parliamentary Network on World Bank and IMF. Honestly, my Global and national influence since I graduated has been very tremendous. I wish to express my sincere gratitude to Prof Yu, Okubo, Ikeda, and Dr. Leo. I am looking forward to contributing in anyway to making GSICS a prominent learning center in the world. I will equally appreciate it, if I am giving an opportunity to share my story.

——Agho Oliver Bamenju (Parliament, Cameroon)

Global Governance and Sustainable Development(G2SD), 国際政治経済論講座 2022 年修了

◆昨年より東松島市の8つの復興した小学校の出前授業にお誘いいただき参画しております。パソコンを使い続ける社会に変革し、MOTTAINAI文化を回帰するべく、劉教授と共に研究を進めて参りたい所存です。

——家近茂様（日本システムケア株式会社 代表取締役会長）

中井一様（日本システムケア株式会社 代表取締役社長）

◆様々な国からいらした学生と研究室でいろいろな話をしたり、先生のフィリピンでの結婚式に皆で参加したり、とても充実した学生生活でした。

——渡部則子様（学校法人 いわき秀英学園） 国際資源政策論講座 2017 年修了

◆私は 2013 年から 2017 年まで国際文化研究科で学び、無事に学業を終えることができたことに深く感謝しています。特に指導教員である佐藤勢紀子先生には大変お世話になりました。また、同講座の江藤裕之先生、副島健作先生、上原聡先生にも心より感謝申し上げます。皆様のご指導があったからこそ、今日の私があります。

また、研究科では留学生に対して非常に充実した研究環境を提供していただき、感謝の気持ちでいっぱいです。さらに、研究科の事務スタッフの皆様にも多大なご支援をいただき、心より感謝申し上げます。皆様の温かいサポートがあってこそ、安心して学業に専念することができました。これからも努力を続け、皆様の期待に応えられるよう、また国際文化研究科の名誉を汚さぬよう精進していきます。

国際文化研究科の 30 周年を心よりお祝い申し上げます。今後ますますのご発展をお祈り申し上げます。そして、先生方のご健康と学術の更なるご発展をお祈りいたします。

——王俊様（浙江師範大学准教授） 言語文化交流論講座 2017 年修了

◆様々な国の方々と共に学び、同じ共通の目的をもち、学術を目指すという意識が高まりました。修了後は、研究や地域貢献に生かしていきたいと思っています。

——山口陽子様（日本宗教・思想史研究講座）

◆中本先生のご指導の下で、たいへん楽しく充実した学生生活を過ごすことができました。それに小野先生、江藤先生、高橋先生、副島先生、中山先生、上原先生、川平先生及びナロック先生にもたくさんご面倒をおかけしたり、ご意見をお伺いしたりして参りました。中国語では「師匠一日、父親一生」という諺があるように、言語科学研究講座の先生方がいないと、今の自分はないと常に思います。修士論文及び博士論文の謝辞に書いてあるように、学問に関しては、先生方の十分の一に達することができないかもしれませんが、学生に接する態度に関して限り、先生方の水準に達するよう努めていきます。先生方のご健康及び研究科のさらなる発展を心よりお祈りします。

——修了生 言語科学研究講座修了

作成日：2024 年 12 月 5 日